

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

日時 : 2026年3月26日(木)

場所 : グループホーム ソレイユ蟹江

出席者 : 入所者1名、入所者家族1名、地域の関係者1名
福祉に知見のある人1名、サービス管理責任者1名

1.開会挨拶

サービス管理責任者より開会のあいさつがあり、地域連携推進会議の主旨と重要性について説明を行った。

地域との連携強化・透明性の確保・課題共有

2.出席者紹介

サービス管理責任者より出席者の紹介を行った。

3.地域連携推進会議の概要説明

目的について説明を行った。

- ・利用者地域との関係づくり
- ・地域住民への施設および利用者に関する理解促進
- ・施設およびサービスの透明性と質の確保
- ・利用者の権利擁護

今年度から開催が必須となった。初回であるため至らぬ点もあるかと思われるがご意見いただきたい旨説明された。

4・施設紹介

- ・施設の成り立ちの説明を行い
- ・利用者数定員 : 17名 現在満床
- 家賃 : 蟹江 40000円(36000円) 天神山 38000円(37000円)
- 食費 : 朝 350円 昼 600円 夕 550円 /日
- 光熱水費 : 15000円/月
- 持ち込み家電 : 350円/月
- Wi-Fi 利用料 : 2000円/月

生活用品費：3000～5000円/月

職員体制

最近の取り組み（行事・支援内容）

イベントで知多にある魚太郎で昼食後にエビせんの里見学

5.権利擁護について

事故報告：事故 4件（天神山2件 蟹江2件）

虐待防止等の取り組み：令和7年度においては、全職員を対象に年4回の虐待防止研修を実施しております。

研修内容としては、虐待の定義や具体例、早期発見の視点、通報義務、身体拘束の適正な考え方等について理解を深める内容としています。

また、新規採用職員に対しては入職時研修を実施し、基本的な支援姿勢の徹底を図っております。

日常的な支援の中で虐待や不適切支援が発生しないよう、管理者およびサービス管理責任者による定期的な確認を実施しております。

具体的には、支援記録の確認、職員への聞き取り、現場巡回等を通じて支援内容の適正性をチェックしております。

また、職員が相談しやすい環境づくりを重視し、問題の早期発見・早期対応に努めております。

施設の見学を実施する

6.質疑応答

【質問1】

イベント費用とかはどのようにしているか？

【感想1】

毎月の食費のうち余った金額を利用者様に還元をしています。

7.閉会

サービス管理責任者より、地域との連携を深めるため引き続きご意見を伺いたい旨の挨拶があり、閉会した。